

ふるさとふちゅう

再発見

【第45回】 府中が農村であった頃（6）／鹿籠新開（1）

前回の「大須新開」に続いて今回は鹿籠新開を紹介します。鹿籠新開が大須新開と一番違うのは築造した主体です。大須新開は藩宮新田で、藩が中心になって築造しましたが、鹿籠新開は、町人が費用を負担し築造しました。これを町人請負新田と言います。

鹿籠新開を開いたのは広島城下新町組橋本町（現・広島市中区）で町の大年寄役を担っていた伊予屋助三郎です。伊予屋の先祖は武士で姓を兵頭といい、三河国（現・愛知県）から伊予国喜多郡出海浦（現・愛媛県大洲市）に移り住みました。天正19（1591）年に、助右衛門正信が毛利輝元に仕え安芸国に移ります。関ヶ原の合戦後に毛利氏が防長に転封になると武士をやめ、安芸郡温品村（現・広島市東区）に住みました。2代目吉左衛門が広島城下に移り酒造業や穀物商いを始めます。元和5（1619）年に浅野長晟が広島に入国し、城下巡覧をした時に、伊予屋の屋敷が目につまり御目見えを許されるようになったとのことです。当時では珍しい3

階建ての蔵があり三階屋とも呼ばれていました。江戸時代の史料である『知新集三』には三代目助三郎が、貞享2（1685）年に府中村の鹿籠の海浜を自力で干拓したいと願

い出て許され、翌年堤を築いて潮留をして干拓をしたと記されています。正徳3（1713）年には、年季が終わり検地を行い、年貢を納めるようになりました。かつて近くの伊予屋の別荘があった場所に「正面・出海翁正哉、右側面・氏兵頭姓藤原、裏面・貞享三丙寅年、左側面・閏三月新開之」と彫られた石碑がありました。出海出身の老人が貞享3年に新開を開いた記念の石碑なのでしょう。石碑は、現在道路の改修で場所が移りました。



現在地の石碑。
「出海翁正哉」とある

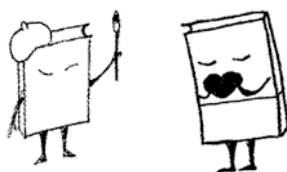
府中町文化財保護審議会委員

菅 信博

図書館からの 今月読むならコレ！

町立図書館 ☎286-3405

図書館職員が
選んだおすすめ
図書を紹介



大人向け



猫と暮らすやさしいDIY いしまる あきこ／著
KADOKAWA／出版

自身も保護猫と暮らし、一級建築士でもある筆者が、猫と人とお財布にやさしい猫DIYを提案しています。かわいい猫ちゃんとの快適な生活の参考にしてみたいはいかがですか。

子ども向け



**知ると楽しい！
和菓子のひみつ**

「和菓子のひみつ」編集部／著
メイツユニバーサルコンテンツ／出版

おちゃのおともに おかしはかかせないものですよね？みなさん、わがしは すきですか？わがしは、にほんどくじの かしぶんかとして しんかしています。わがしのひみつをして、にほんのよさを さいはっけんしてください。

10月の 休日診療当番医



10月 6日(日)	白根耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	鶴江1-25-20-301 ☎510-3322
10月13日(日)	すくすくキッズクリニック(小児科)	大通2-8-21 4階 ☎286-8686
10月14日(月・祝)	みはら内科クリニック(内科・消化器内科・循環器内科)	大通2-8-21 2階 ☎286-1177
10月20日(日)	天神川 なかむら内科(内科・呼吸器科・糖尿病内科)	大須1-17-22 ☎890-0077
10月27日(日)	わたえ皮膚科クリニック(皮膚科・アレルギー科)	浜田3-9-3 ☎508-1112
11月 3日(月・祝)	ソレイユ眼科(眼科)	大須2-1-1 ☎561-0123
11月 4日(月)	高上クリニック(内科・外科・消化器科・肛門科)	浜田3-9-3 ☎581-5533
11月10日(日)	西村内科医院(内科・消化器科・循環器科)	桃山1-1-24 ☎281-6001

LINE

府中町LINE公式アカウント 友だち募集中！



府中町の防災
情報や暮らし
の情報をお届け
します。